

危機対応センターの空間設計

防災センターでの危機対応時の情報処理

情報収集

情報処理

情報分析

災害情報システム

関係機関LO

マスメディア

情報センター

偵察

部局本部LO

資源管理
配備状況

庶務財政状況

状況分析

組織を取り巻く
外的状況の把握

資源配置

組織内各部局の
被害・対応状況の把握

計画立案

計画実行

幕僚長

状況認識の
統一
(COP)

当面の
対応計画
(IAP)

安全担当

安全面
考慮

計画承認

指揮調整者

対応
従事者

事案処理

計画実行

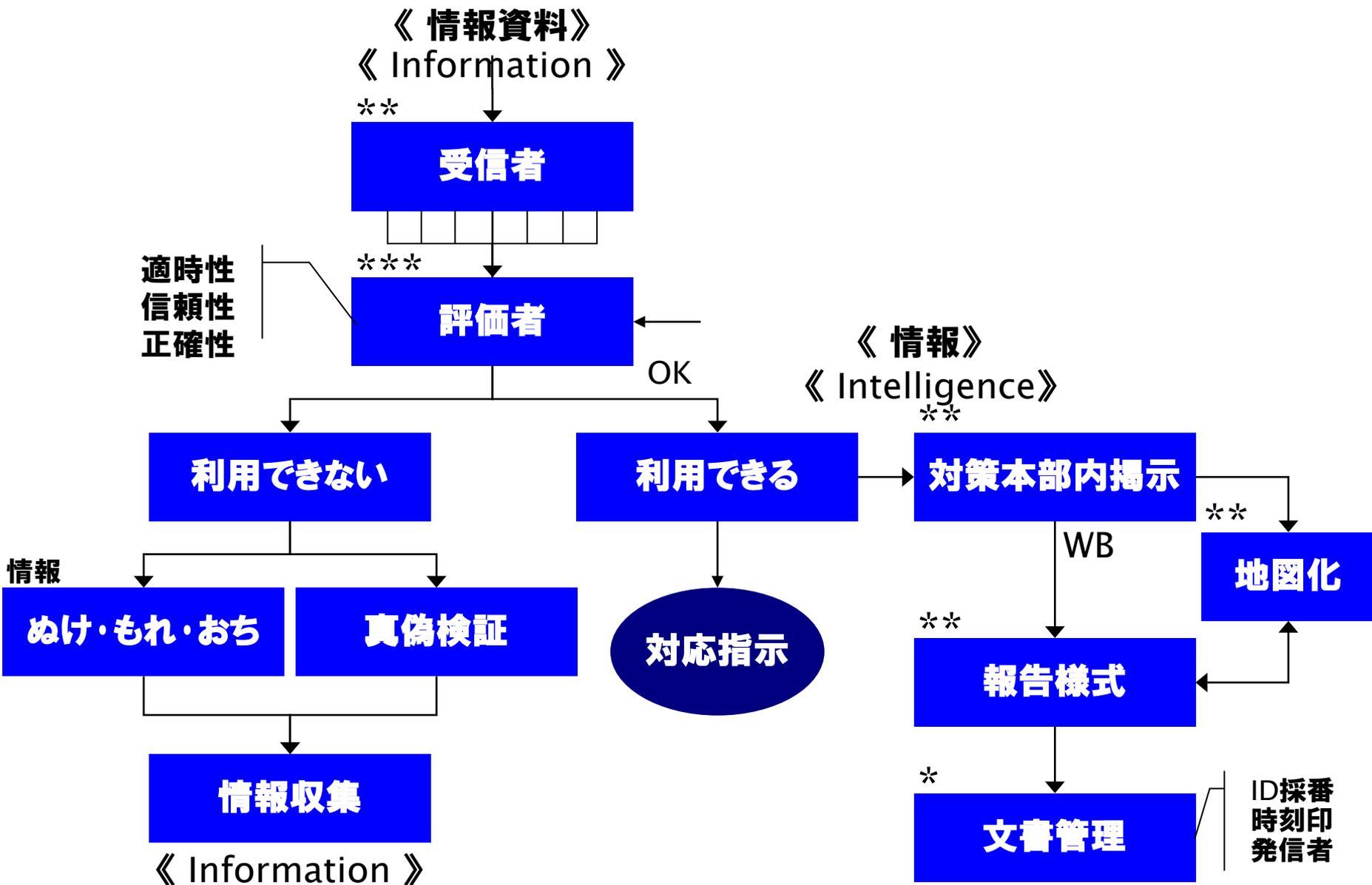
連絡調整担当

関係機関
への根回し

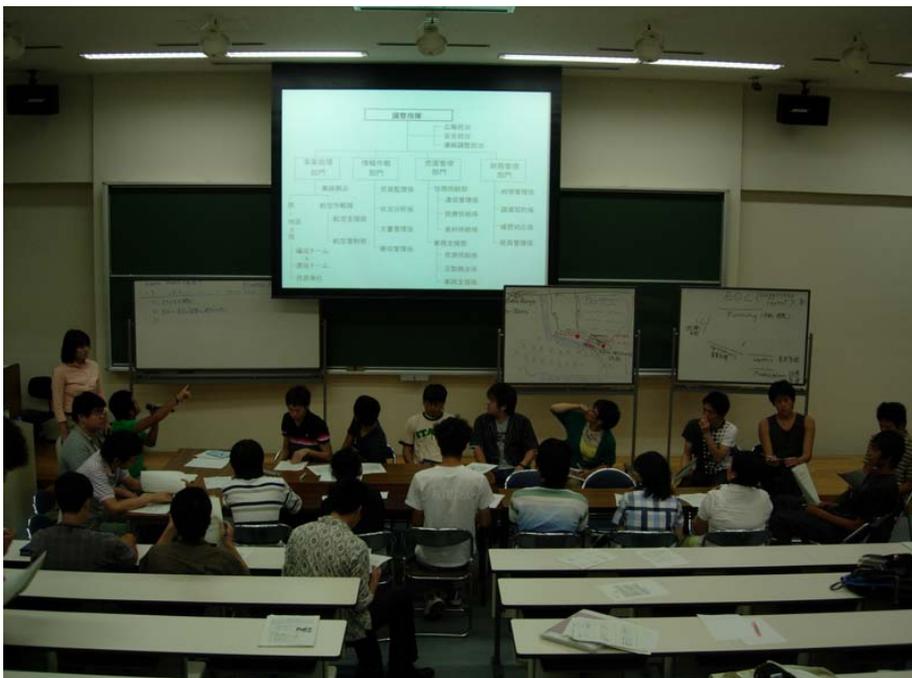
広報担当

広報

情報資料の処理手順



空間設計は人間行動を変えられる？



日本型災害対策本部会議タイプの空間設計

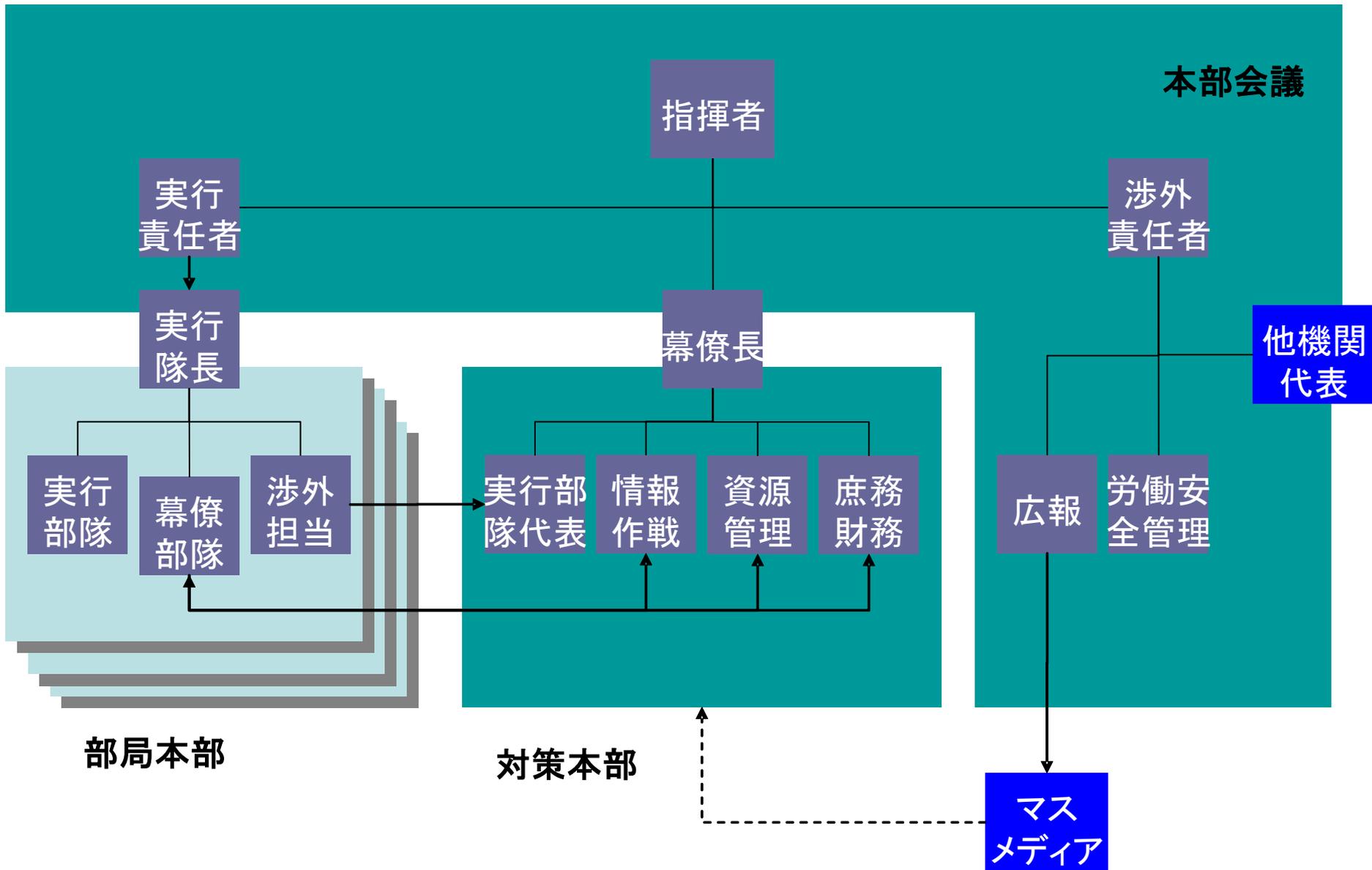
ICSに基づく災害対策センターの空間設計

空間設計は人間行動を変えられる



ICSに基づく災害対策センターの空間設計

効率的な危機対応を行うために必要な機能



災害対策本部の事例

アラメダ郡(Alameda County)

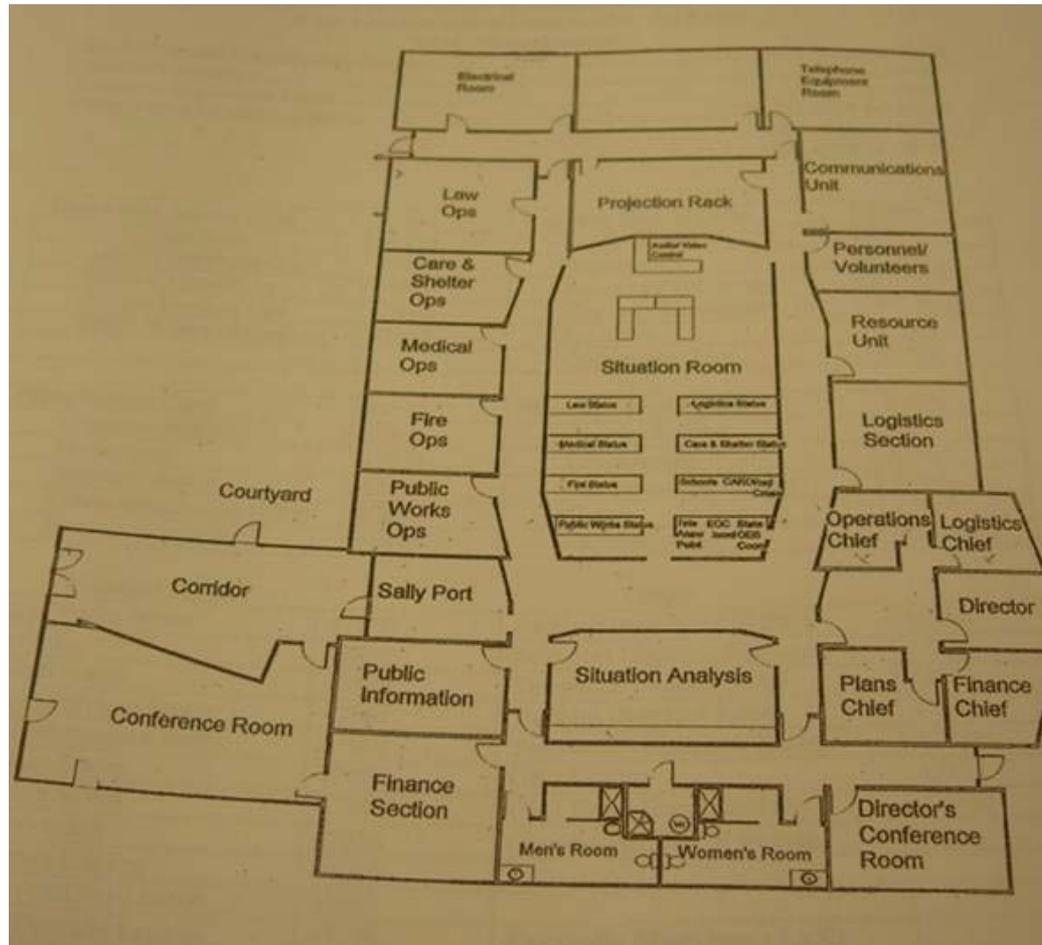


- **カリフォルニア州にある郡**
- **人口:1,443,741人(2000年)**
- **郡庁:オークランド(Oakland)**

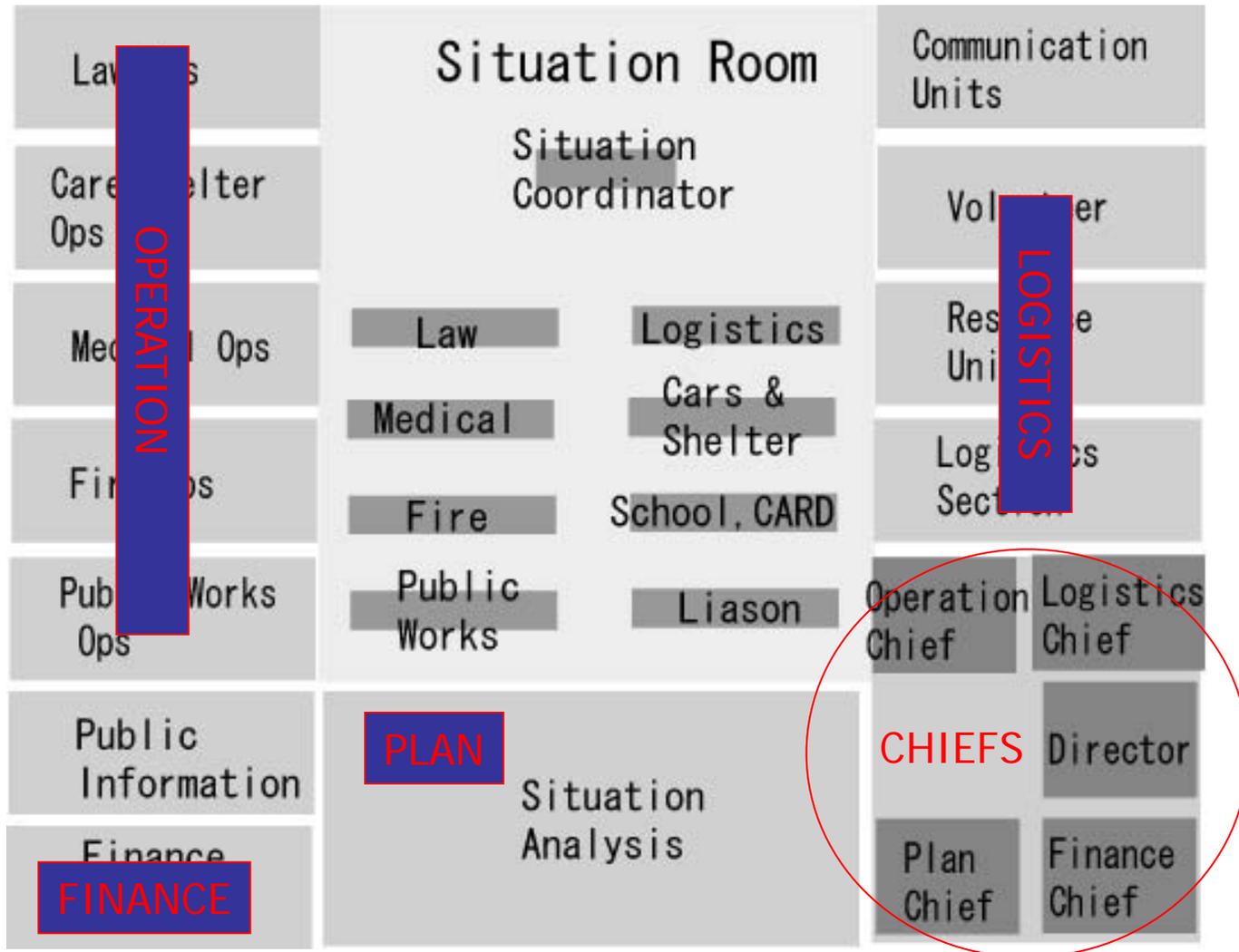
アラメダ郡のEOC



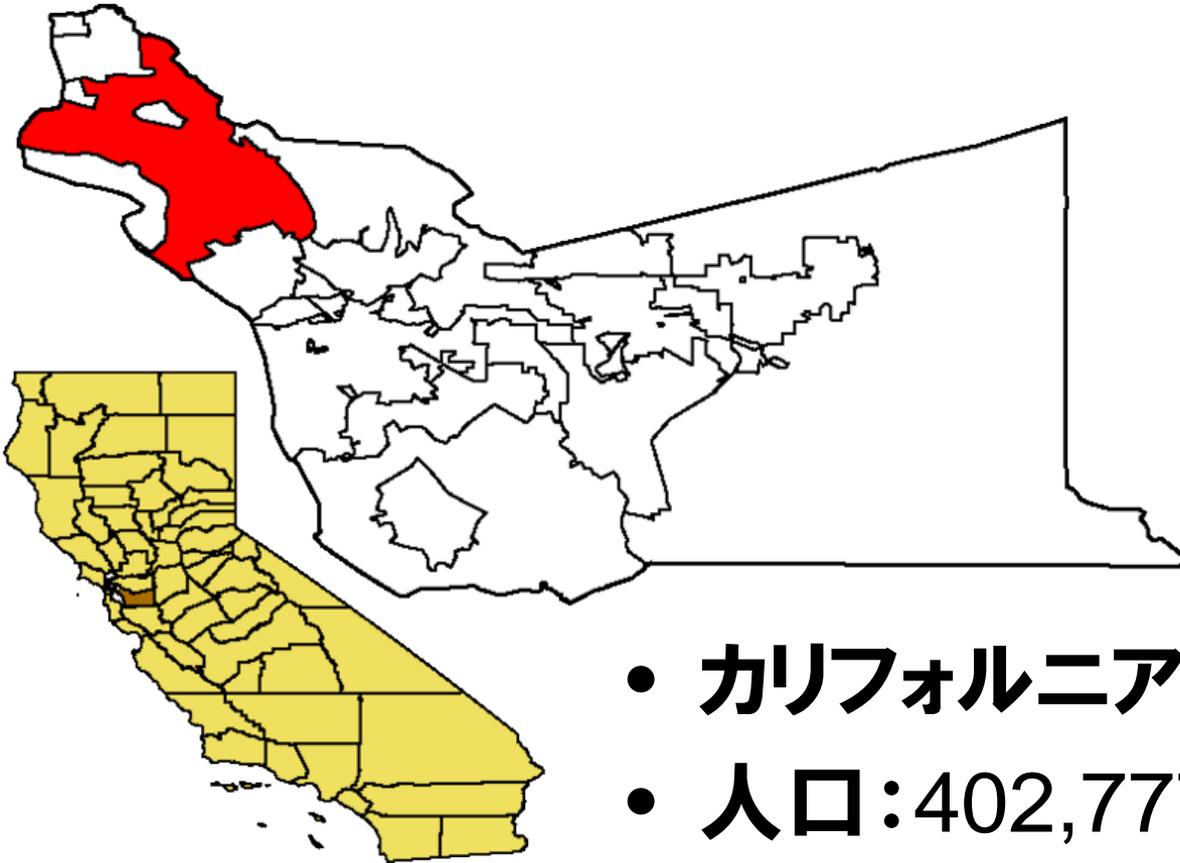
アラメダ郡 EOC



EOCのレイアウト



オークランド市 (City of Oakland)



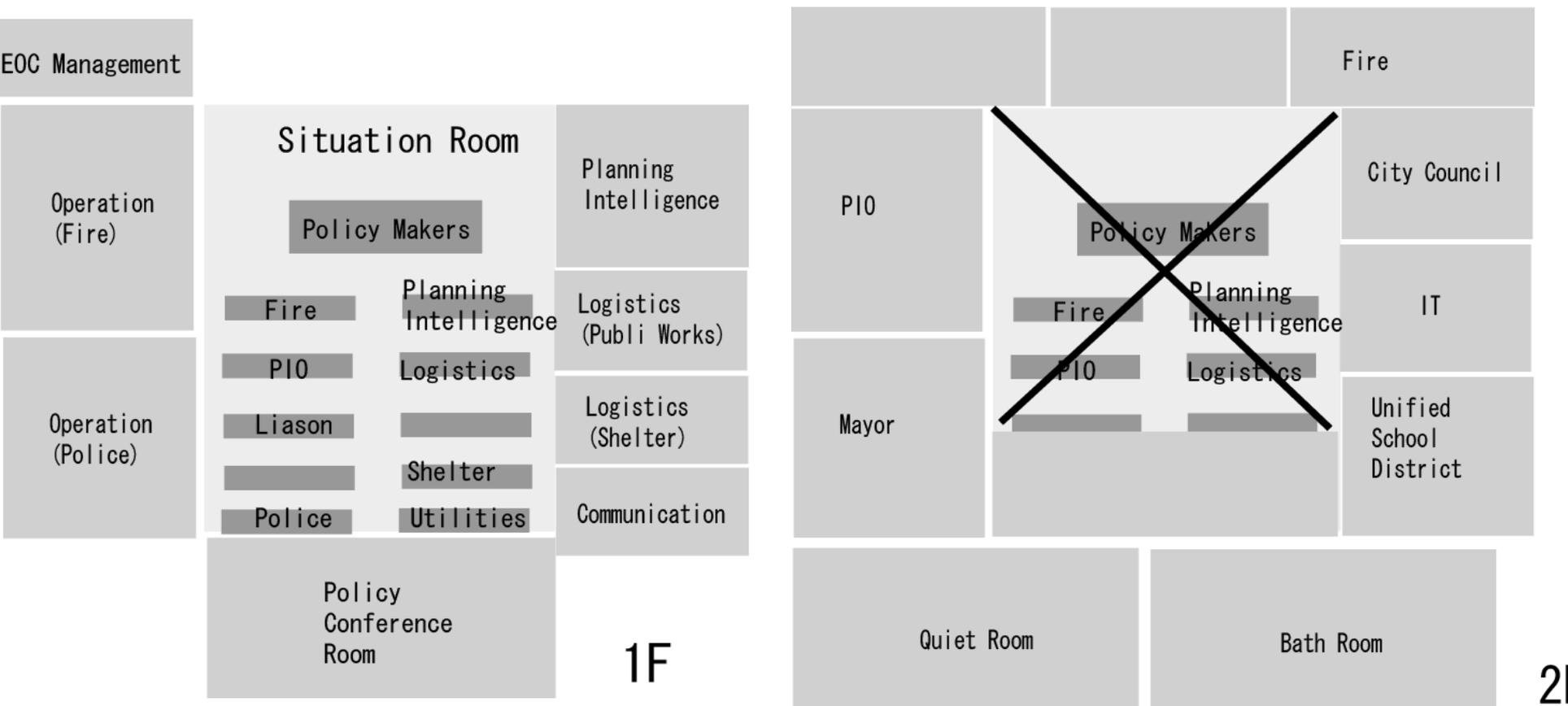
- カリフォルニア州アラメダ郡
- 人口: 402,777人 (2002年)

1007



オークランド市のEOC

オークランドEOC



カリフォルニア州(California CA)

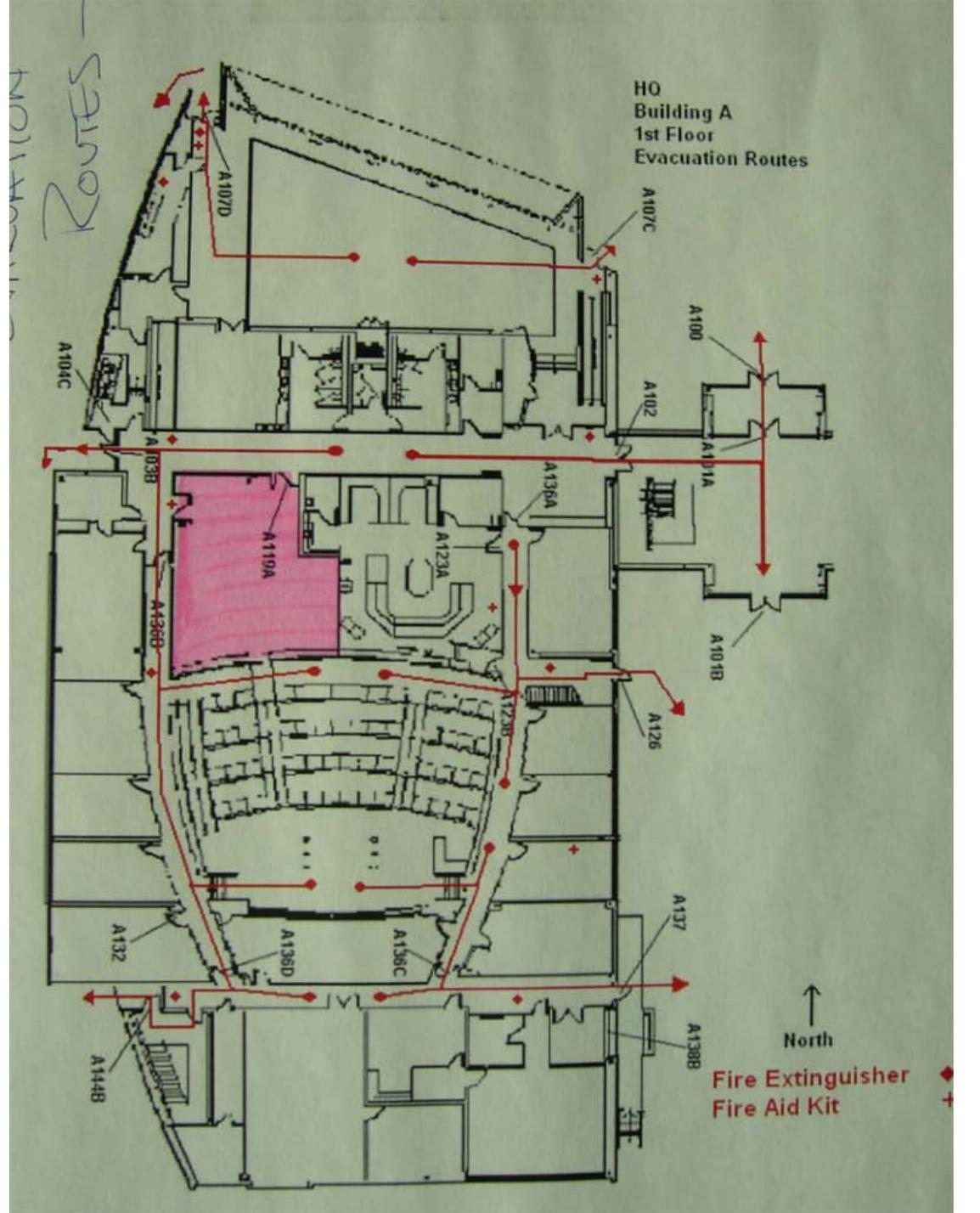
- 州知事:アーノルド・シュワルツェネッガー
- 人口:35,893,799人(2004年)
- 州都:サクラメント (Sacramento)





カリフォルニア州のEOC

State EOC



実際の災害対応時の災害対応 センター

**市町村では大会議室を転用して
災害対応センターを設置**



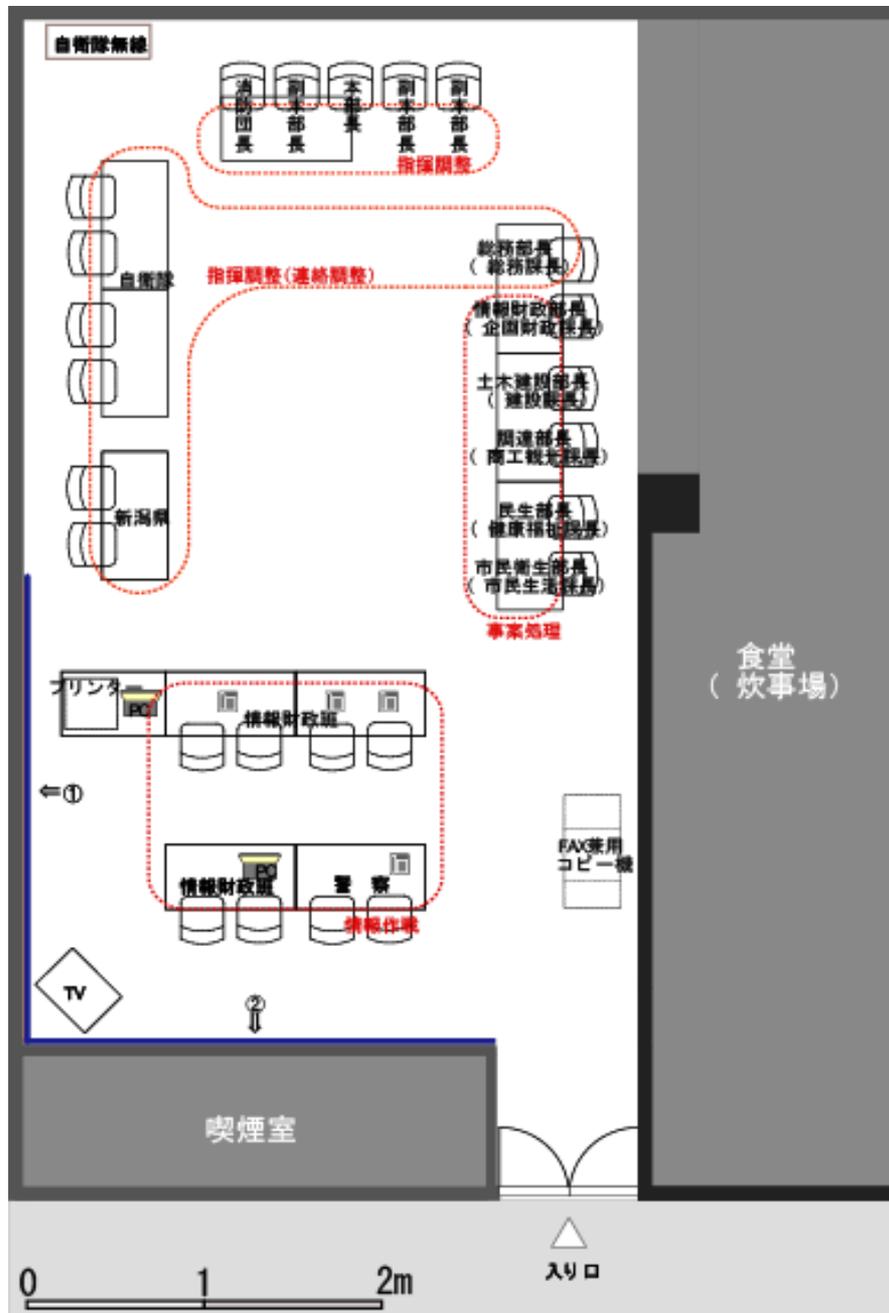
2004年10月25日 15:30頃の小千谷市災害対策本部に
張り出してある情報

2004年10月25日 15:30頃の小千谷市災害対策本部





2004年10月25日 15:30頃の小千谷市災害対策本部



新潟中越地震時 小千谷市災害対策本部 配置



2004年10月25日 15:30頃の小千谷市災害対策本部に
張り出してある情報



2004年10月25日 15:30頃の小千谷市災害対策本部に張り出してある情報の詳細(家屋状況・けが人状況)

①側窓面への情報掲示（概況）

避難所情報	学校情報	その他、市民生活情報
		<ul style="list-style-type: none">・バスの運行情報・お風呂の開設情報・他

②側壁面への情報掲示（概況）

被害状況地図	被害情報（カテゴリ毎）	その他
	<ul style="list-style-type: none">・人的被害・建物被害・公共施設被害・他	

国の現地対策本部(有明)

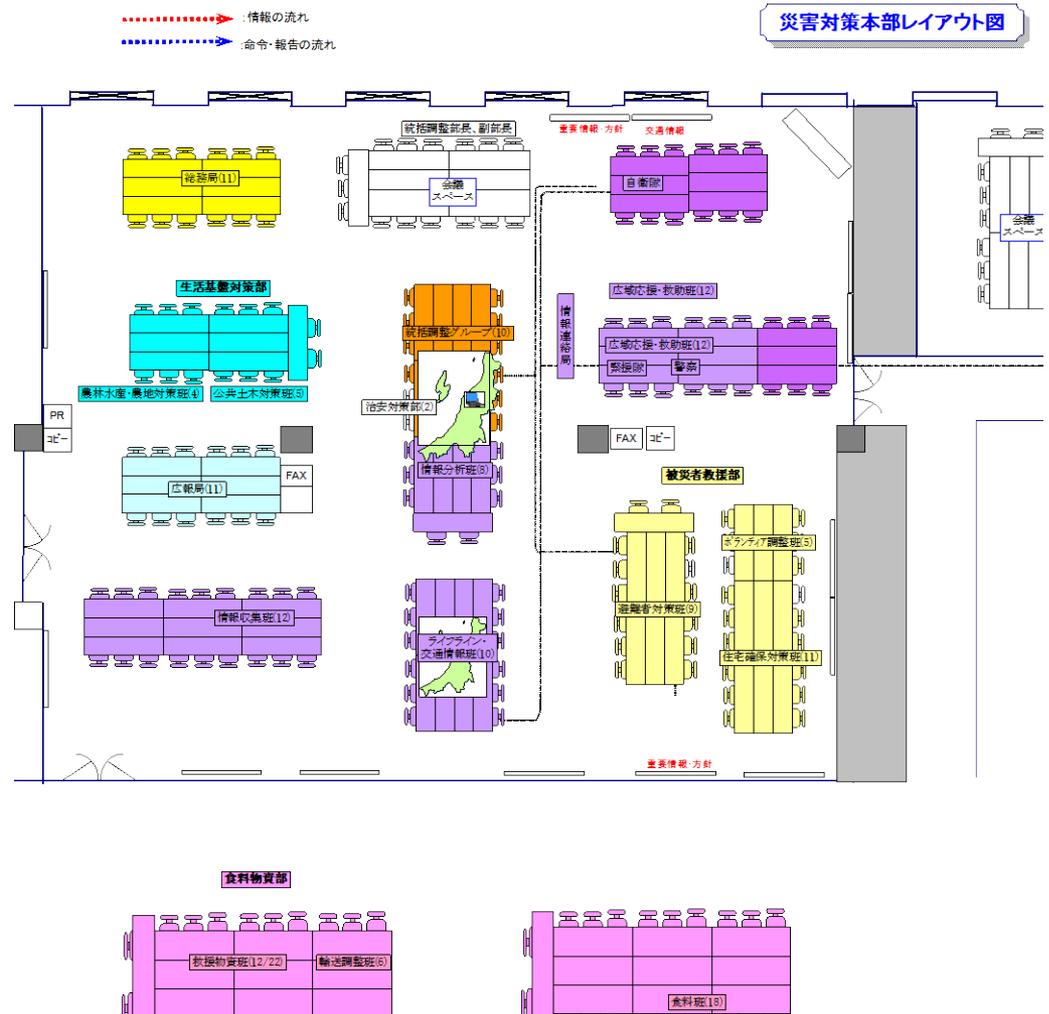


災害対策本部のあり方

基本的な考え方

- **災害対応に関わる関係部局、機関が同じ部屋で執務する事により、自動的に情報共有を図る。→大部屋型、災害対策本部会議室ではない。**
- **災害対応の「機能」毎にレイアウトする。**
- **災害対策本部の階層**
 - EOC (Emergency Management Center) とDOC (Department Operation Center)、ICP (Incident Command Post)
- **統合指揮(Unified Command)**

災害対応に関わる関係部局、機関が 同じ部屋で執務する



基本的な考え方

- 災害対応に関わる関係部局、機関が同じ部屋で執務する事により、自動的に情報共有を図る。→大部屋型、災害対策本部会議室ではない。
- 災害対応の「機能」毎にレイアウトする。
- 災害対策本部の階層
 - EOC (Emergency Management Center) とDOC (Department Operation Center)、ICP (Incident Command Post)
- 統合指揮(Unified Command)

本部会議	
本部長	市長
副本部長	副市長
	上水道事業管理者
	副市長
	教育長
本部員	各部長

本部付 消防団長 会計管理者 政策監

本部事務局(局長 危機管理監 副局長 企画調整部長)	
統括本部班	○危機管理課 広報広聴課 情報公開室 総務課
情報班	○企画政策課 選挙管理委員会事務局 監査委員事務局 情報システム室 各部より1名
資源管理班	○財産管理課 庁舎対策室 人事課 福利厚生室 世界遺産推進課
庶務班	○財政課 行政経営室 秘書課 会計課 議会事務局 農業委員会事務局

生活再建支援プロジェクト (部長 総務部長 副本部長)	
り災証明発行チーム	○税務課 収税課 税徴収課 情報システム課
生活再建窓口チーム	○税務課 全庁
復興プロジェクトチーム	全庁

食料物資部(部長 市民経済部長 副本部長 地域振興局長)	
統括班	○市民課
調達配給班	○市民協働課 人権施策課 男女共同参画室 商工経済課 観光課 飛騨コミュニティセンター 大久保コミュニティセンター

福祉救護部(部長 健康福祉部長 副本部長 健康局長)	
統括班	○福祉総務課
救護防疫班	○健康増進課 地域医療推進室 生活福祉課(兼) 保健医療課 福祉センター 老人福祉センター
要援護者支援班	○長寿介護課 高齢者支援室 障がい福祉課 地域活動支援センター 児童福祉課 子育て支援室 こども未来推進室 白樺児童センター かしの木園 各保育所 各幼稚園(兼)
身元不明者対応班	○生活福祉課(兼) 市民課(兼) 環境政策課(兼)
ボランティア支援班	○社会福祉協議会

環境部(部長 環境事業部長 副本部長 美化推進局長)	
統括班	○環境政策課
がれき処理班	○施設課 業務課 清美室 リサイクルプラザ 地球温暖化対策室
し原処理班	○浄化センター 公共施設対策室

生活基盤部(部長 建設部長 副本部長 都市整備部長)	
統括班	○契約検査課
土木施設班	○道路河川課 建設管理課 都市計画課 都市施設整備課 市街地整備課 農業振興課
建築物対策班	○建築指導課 住宅課 営繕課 景観室 検査室

避難支援・学校部(部長 教育総務部長 副本部長 文化財局長 生涯学習部長)	
統括班	○教委総務課 給食管理室 白樺共同調理場 学校教育課
避難所班	○社会教育課 中央公民館 図書館 昆虫館 青少年センター 体育課 婦人青少年会館 文化ホール企画運営課 人権教育課 各幼稚園 各小学校 各中学校
文化財班	○文化財課 今井町並保存整備事務所

※ ○は班長

基本的な考え方

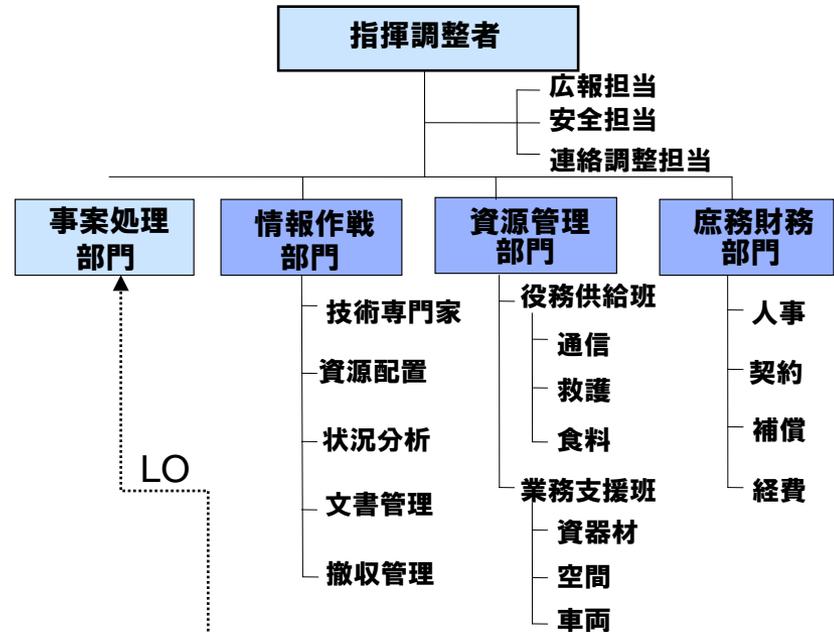
- 災害対応に関わる関係部局、機関が同じ部屋で執務する事により、自動的に情報共有を図る。
- 災害対応の「機能」毎にレイアウトする。→災害対応組織の見直しが必要
- **災害対策本部の階層**
 - EOC (Emergency Management Center) とDOC (Department Operation Center)、ICP (Incident Command Post)
 - 各部局の体制、市町村も含めた標準化が必要
- **統合指揮(Unified Command)**

災害対策本部の階層性

EOC

レベル3：
全庁対応

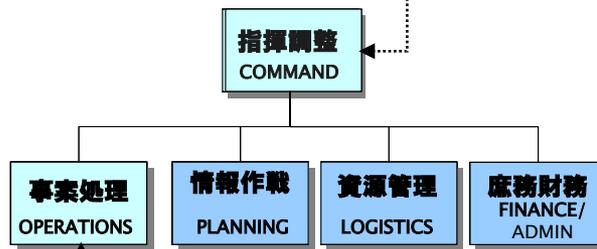
《戦略決定》：総合調整
活動方針・資源配分



DOC

レベル2：
部局対応

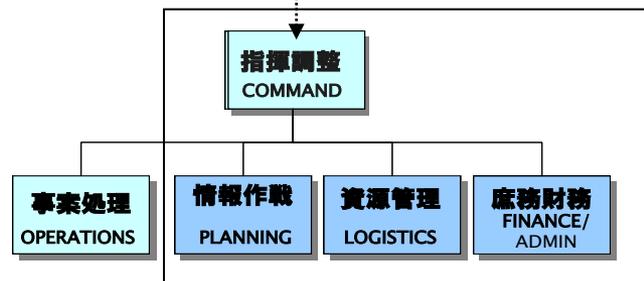
《戦術決定》：調整・段取り
与えられた資源での目的達成法



ICP

レベル1：
現場対応

《課題解決》：工夫
任務遂行・攻め口



ひとりで兼務

基本的な考え方

- 災害対応に関わる関係部局、機関が同じ部屋で執務する事により、自動的に情報共有を図る。
- 災害対応の「機能」毎にレイアウトする。→災害対応組織の見直しが必要
- 災害対策本部の階層
 - EOC (Emergency Management Center) とDOC (Department Operation Center)、ICP (Incident Command Post)
 - 各部局の体制、市町村も含めた標準化が必要
- **統合指揮(Unified Command)**
 - 重要な課題、ハリケーンカトリナ災害では有効に機能
 - 神戸市は、EOCと消防指令が合築

統合指揮(Unified Command)

JR尼崎駅列車事故

